

# 社会の中で、食べるだけでボランティアできる 便利なおにぎりづくり (障害者の雇用創出)

平成25年度 採択事業

## 障害者の自立支援を目指す事業を展開

障害者の就労を支援する八幡市のNPO法人JointJoy(ジョイントジョイ)では、障害者の自立に向け、収入を得られる仕事場を作ろうと、2013年7月に同市男山の竹園商店街に障害者が作ったおにぎりや洋菓子を販売する店舗をオープンしました。

「障害のある方の仕事場をもっと広げたい」という思いを形にするために、府内の福祉関係施設で勤務していた山本さんは、有志や地域の方々の協力を得て2013年6月に法人を設立し、京都府から障害者福祉サービス事業所(障害者自立支援法が定める就労継続支援B型と生活介護の多機能型事業所)の指定を受けます。

「Joint Joyでは、おにぎり・洋菓子の食品製造販売を通して、実習や企業で働くための訓練や準備だけでなく、生活リズムを整え、周りの人との接し方を学び、利用者の皆さんが社会の中でやりがいや生きがいを感じて、将来の夢につなげていけるような支援を行っています」。

\* [就労継続支援B型事業:継続的に事業所で働いたり、実習・就労に関する知識や技術を得て、一般企業への就労を目指したりする事業/生活介護事業:生活リズムや体調を整え、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、生活能力の向上のために必要な訓練などを行う事業]



「JointJoy」のお店の外観

## おむすび工房と洋菓子のお店「JointJoy」

JointJoyで販売されているおにぎりは、「おとこ山おむすび」と名付けられ、市内の米販売店が厳選した米を土鍋でふっくらと炊いています。塩にぎりや梅しそ、昆布といった定番をはじめ、油揚げや豚しょうが焼きをのせたボリュームのあるおにぎり、ケチャップライスや薄皮卵焼きで包んだ「オムライスにぎり」など約20種類もの多彩な味が好評です。「具たくさんで、栄養満点。



山本 陽子さん



趣向を凝らした手作りのおにぎりや焼き菓子が並ぶ店内

お米のプロ、『マイスター』が採した甘みとコシのある美味しいごはんで作っています。無添加で体に優しく、食欲がない時でも食べられます」。

また、洋菓子も素材にこだわり、カステラやマドレーヌをはじめ、バナナ・抹茶・オレンジ・ショコラ味の各種ケーキ、バタークッキー、メレンゲなどが一つひとつ丁寧に手作りされています。「洋菓子は、有名ホテルの製菓長を永年務められた方にもお手伝いいただき、じっくりと時間をかけて美味しいお菓みに仕上げています」。

## 「福祉」に執着せず、豊かな発想とネットワーク力を事業に活用

「開店当初はなかなかお客様の数も増えず、作ったおにぎりを自分達で食べる日もありました」と語る山本さん。しかし、「ふっくらして深い味」という評判が口コミで広がり、月を追うごとに来店者が増えてリピーターも定着し、現在は1日に約100個は販売できるようになりました。洋菓子も季節に合わせた商品など、順次新しい商品を投入する計画があるということです。

「障害福祉という枠ではじめた事業ですが、それを超えていくためには私たち運営主体が『福祉』に執着せず、事業を発展させるためにしっかりと『福祉』『障害』を理解する必要があると考え、日々学ぶことを大切にしています」ということを標榜する山本さんの周りには、他の職業を経験した後に障害福祉の仕事に就いた人も多く集まり、豊かな発想と各々のネットワークを生かすことで他方面の人脈を活かすことができるという強みがあります。

## 理想実現のためには自らのチャレンジが大切

また、かねてから「より多くの人に利用してもらえるメニューを提供したい」と考えていた山本さんは、日替

わり弁当の配食サービスも始めることに。「女性や高齢者にほどよい少なめの量で、食べやすさと栄養バランスに気を配っています」というお弁当には、おにぎり2個と漬物のほか、サケのバター焼きや酢豚、小松菜のオイスターソース炒めなど日替わりで2種類の総菜が入っています。

「総菜に関してはプロの調理人を雇っています。利用者さんは調理補助に当たってもらい、心を込めてお弁当を作ってもらっています」という、優しさに包まれたお弁当は地域の方々にも好評で、現在は注文も少しずつ増えているということです。

「人として生まれ、どんなハンデを持とうと、その人が生きたいようにチャレンジしていける環境を整えることが理想です。そこに向かうために、まず私たち自身がチャレンジし、障害のある人を巻き込んで一つずつ形にしていくことを目標にしています」と語る山本さんは、さらなるチャレンジに向けて日々計画を温めています。

「JointJoyとは『喜びをつなぐ』、ただそれだけの場所でありたいと願い、皆で名づけた名前です。人は一人で生まれ一人で終わりを迎えていきますが、その間は人と人がジョイントの金具のように何かでつながりながら生きています。その結び役に徹し、障害のある方達が今よりもっと当たり前前に社会に溶け込んでいけるよう、これからもそのお手伝いをさせていただきたいと考えています」。



お客様に喜んでもらえるよう、一つひとつ丁寧に作業をしています

## 事業概要

### 特定非営利活動法人 Joint Joy

http://www.jointjoy.jp  
代表: 理事長 山本 陽子  
業種: 障害者福祉サービス事業  
設立: 平成25年6月  
住所: 〒614-8376 八幡市男山竹園2-1 A03-110  
TEL: 075-981-2111 FAX: 075-661-7230